

令和5年度  
提 案 ・ 要 望 書

令和6年1月31日

津市長 前 葉 泰 幸 様

津商工会議所  
会頭 伊 藤 歳 恭



## 趣 旨

津市におかれましては、令和4年度の当会議所からの提案・要望に対して積極的に取り組まれ、津市中小企業エネルギー価格高騰対策事業継続支援金の実施、津駅周辺整備のための津駅東口周辺まちづくり懇話会及び津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議の設立、中勢バイパス大里窪田町出口交差点の部分立体化の推進、更にはくらし応援津市プレミアム付商品券2023の発行、新たな工業用地の候補地提案募集等、賑わいのあるまちづくりや安全・安心なまちづくりの推進に努められましたことに敬意を表する次第であります。

当会議所は、令和5年5月10日に設立130周年を迎え、記念事業として会員大会やビジネス アイデア コンテストの実施を始め、地域の小規模事業者に対する継続的な支援、DXの推進に係るリカレント教育として、津市センターパレス4階にパソコン教室を開設するなど、会員企業の皆様の経営力、競争力の向上の支援に積極的に取り組んでいます。

さて、令和5年度の提案・要望については、エネルギー価格の高騰と物価上昇、労働力の希少化、賃上げ、また建設業や交通運輸業等に大きな影響を与える働き方改革関連法の適用など多様化、複雑化する経済環境の中、「活力ある企業づくりの推進」では、企業の自己変革による新たな生産性向上や持続的な成長等の観点から、パートナーシップ構築宣言の拡大、働き方改革への対応、入札制度への対応などについて、また、「住みやすく働きやすい心やすらぐ地域づくりの推進」では、安全・安心なまちづくり、カーボンニュートラル等の観点から、脱炭素社会や環境美化への取組、交通環境の整備などについて、さらに「魅力あふれるまちづくりの推進」では、人流を呼び込む拠点やインフラの整備等の観点から、津駅や中心市街地の再生、活性化について取りまとめを行いました。

今後とも、津市との連携を一層深め、中小企業・小規模事業者の方々に軸足を置き、そのニーズをしっかりと汲み上げながら、「未来へつなぐ津商工会議所～魅力あふれる津市へ！！」を目指し、経営支援活動、地域活性化活動及び政策要望活動の三つの活動方針の下、各種事業・活動を着実に実施してまいる所存であり、次頁以降のとおり提案・要望を行うとともに、その実現に向けては格段の御配慮を頂きますようお願い申し上げます。

# 目 次

## 1 活力ある企業づくりの推進

- (1) 市内卸売業者等への優先発注及び受注機会の確保 . . . . . 3
- (2) 働き方改革関連法に係る建設業界への対応 . . . . . 3
- (3) 入札制度（地域要件）の改定 . . . . . 3
- (4) 国土強靱化に向けた地域建設業者への継続的な発注等及び災害時における活動について市民への周知 . . . . . 3
- (5) 最低制限価格の算定係数の改正 . . . . . 4
- (6) パートナーシップ構築宣言の実効性に係るインセンティブの付与 . . . . . 4
- (7) 津市東京事務所内に「津市U・I・Jターン就職支援センター（仮称）」の開設 . . . . . 4
- (8) 小規模事業者の借入に係る利子補給 . . . . . 4
- (9) エネルギー価格高騰対策事業継続支援金の継続 . . . . . 5

## 2 住みやすく働きやすい心やすらぐ地域づくりの推進

- (1) 次世代自動車の導入及び再生可能エネルギーの導入等に係る支援 . . . . . 5
- (2) 津駅の東口ロータリー及び西口ロータリー内の安全確保（交通安全の観点から） . . . . . 5
- (3) 交通環境の整備
  - ア 津駅北側の都市計画道路下部田垂水線の上浜町工区の早期着工 . . . . . 5
  - イ 中勢バイパスの渋滞緩和対策 . . . . . 6
  - ウ 垂水交差点付近の渋滞緩和対策 . . . . . 6
  - エ 阿漕駅南側踏切（JR紀勢本線）及び羽所町公園前踏切（JR紀勢本線）に係る踏切遮断時間の緩和・改善 . . . . . 6
- (4) 津市内コンベンション施設利用に係る補助制度の創設 . . . . . 6
- (5) 環境美化に係る条例の整備等への取組 . . . . . 6
- (6) GX（グリーントランスフォーメーション）・DXの推進 . . . . . 7

## 3 魅力あふれるまちづくりの推進

- (1) 津駅を中心とした周辺地域も含めた一体的な整備（まちづくりの観点から） . . . . . 7
- (2) 中心市街地等の再生・活性化 . . . . . 7

## 1 活力ある企業づくりの推進

### (1) 市内卸売業者等への優先発注及び受注機会の確保

引き続き物品の購入等や業務委託に関し「津市物品購入等契約基準」に則して市内卸売業者等へ優先して発注いただくとともに、従来以上に受注機会を確保されるよう要望します。

### (2) 働き方改革関連法に係る建設業界への対応

- ・ 適正な発注工期の徹底及び工期遅延時の柔軟な工期の再設定への対応
- ・ 民間建設工事等に対する働き方改革関連法に係る指導等への対応

令和6年度から働き方改革関連法の時間外労働の上限規制は、建設業への猶予措置が撤廃され、これにより1ヵ月の時間外労働（休日労働を含まず）は、原則45時間以内とするなど非常に厳しい上限規制が設けられます。

建設業界では、上限規制をクリアするためにバックオフィスの整備、工事の自動化、ユニット化など様々な業務効率化を推し進めています。

しかしながら、暫時短工期での発注により、工程を間に合わせるための無理な時間外労働が発生しています。また受注時に工期が適正であっても、天候や資機材の納期遅延など様々な要因で工程が遅延します。同業界では長年、工期遵守が通念とされてきましたが、無理な工程による時間外労働をなくすために、適正な発注工期の徹底、及び工程遅延時の柔軟な工期再設定が重要であると考えます。中には、工期設定が困難を極める案件等も多々あり、昨今の資材不足も影響して働き方改革関連法に対応できない状況にもあります。

また、民間建設工事においては建築確認申請の受領時に工期の検証をしていただき、申請者に対し適正な工期設定の指導を行っていただきたい。

以上を踏まえ、同関連法が社会全体の課題として、発注者並びに事業者へ指導等を行っていただきますよう要望します。

### (3) 入札制度（地域要件）の改定

津市の市町村合併により18年が経過しました。入札制度改定にむけ都度要望いたしておりますが、入札制度は当初のまま改定がなされておられません。

各地域において建設業者の数は異なり、また工事発注高にも差異があります。このような状況下、入札においてはランクによって30社に及ぶ過激な競争入札が常態化しており、地域業者によっては応札の要件が異なっています。

つきましては現状を鑑み、官側（津市）主体で公正で一体感のある入札制度に改定されますようお願いするとともに、過激な競争入札となる制度の是正をしていただきますよう要望します。

### (4) 国土強靱化に向けた地域建設業者への継続的な発注等及び災害時における活動について市民への周知

昨年度表記に関し提案・要望を行ったところ、道路インフラ施設の長寿命化や老朽

化対策について実施していると回答頂きました。このような状況の中、近年の異常気象の進行により超大型台風の襲来、線状降水帯等による集中豪雨被害が激甚化しており、全国的にも多発しています。当地においても災害がいつ起こるか分からない状況で、このような被害が起こった際の早期復旧には、当該地域の建設業者の出動が必要不可欠であり、これまでも、地域内の建設業者が対応してきました。

つきましては、防災・減災・国土強靱化に向けて、地域の建設業者が事業を安定して継続していけるよう、地域業者への継続的な公共工事の発注及び工事の平準化の為の通年施工の確保並びに、災害時における活動について広く市民に周知いただきますよう再度要望します。

#### **(5) 最低制限価格の算定係数の改正**

昨年度表題に関し提案・要望を行ったところ、現状の工事の履行や工事成績において特に悪い結果が増加していないため算入率を据え置いているとの回答をいただきましたが、今現在このような状況が続いているのは、地域の事業者の並々ならぬ企業努力の結果であります。また、近年は社会情勢の急激な変化によって、建築資材の高騰や労働賃金の増加等で経費支出は増加する一方であり、地域の建設業者は苦しい状況下にあります。

つきましては、社会情勢の現状を踏まえた最低制限価格の算定係数を三重県と同等水準とし最低制限価格の算定係数の底上げについて再度要望します。現在津市の採用している最低制限価格の算定係数モデルについては、他の地域自治体と比べて改定の対応が遅れており、現状に即したモデルではありません。迅速に対応いただくよう要望します。

#### **(6) パートナーシップ構築宣言の実効性に係るインセンティブの付与**

「パートナーシップ構築宣言」は、新たな共存共栄関係の構築を企業の代表者名で宣言するもので、サプライチェーン全体での成長と分配の好循環を目指すものとして極めて重要な取組であることから、宣言の拡大と実効性の向上のため、登録企業に対し補助金等の加点措置、公共事業の優先発注、宣言に基づき優良な取組を行う発注者への顕彰制度等インセンティブの付与について要望します。

#### **(7) 津市東京事務所内に「津市U・I・Jターン就職支援センター（仮称）」の開設**

首都圏等県外からのU・I・Jターンを促進するため、U・I・Jターンの希望者に対して県内企業の求人情報の提供や個別相談等の就労支援を行い、市内企業の人材確保を図るため津市東京事務所内に「津市U・I・Jターン就職支援センター（仮称）」の開設を要望します。

#### **(8) 小規模事業者の借入に係る利子補給**

三重県新型コロナウイルス感染症対応資金（金利、保証料負担が0となる融資）にあつては、借入金を据置した事業者からの返済が始まっています。同資金の後継融資制度（借換）である国の伴走支援型特別保証扱いのセーフティネット資金（新型コロ

ナ・物価高騰等対応)に係る保証料は、三重県が負担を行うなど中小企業等の調達コストの軽減を図っているところであります。津市においても、小規模事業者及び創業者に対して「津市小規模事業資金融資等に係る補給金」「津市創業資金融資に係る補給金」制度等を実施されておりますが、同資金の利子に対しても補給できる制度の創設について要望します。

## (9) エネルギー価格高騰対策事業継続支援金の継続

津市にあつては、令和4年度から原油価格の高騰などにより大きく影響を受けた事業者に対し、小規模企業者原油価格高騰対策事業継続支援金(令和4年7月～同年11月)、中小企業エネルギー価格高騰対策事業継続支援金(令和4年12月～令和5年2月、令和5年10月～同年12月)を実施していただいております。

原材料・エネルギー価格等の上昇によるコストへの対応につきましては、同支援金について継続いただくよう要望します。

## 2 住みやすく働きやすい心やすらぐ地域づくりの推進

### (1) 次世代自動車の導入及び再生可能エネルギーの導入等に係る支援

ハイブリッド車(HV)、電気自動車(EV)などの次世代自動車の普及が、二酸化炭素排出量及びエネルギー消費量の減少要因となっていると考えられ、また、再生可能エネルギーは、温室効果ガスを排出することなく、石油や石炭、天然ガスなど輸入に頼っている現状を脱し、エネルギー自給率を改善することが可能なことから、中小企業・小規模事業者が二酸化炭素等の排出抑制対策として、次世代自動車を導入する場合及び再生可能エネルギー利用設備を導入する場合の補助制度の創設について要望します。

### (2) 津駅の東口ロータリー及び西口ロータリー内の安全確保(交通安全の観点から)

津駅周辺の道路空間の整備にあつては、東口は「津駅東口周辺まちづくり懇話会」において、西口は「津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議」において安全性の維持の向上のため効率的な利用方法やルールについて検討いただいております。安全性を検討する中で、東西連携の強化や津駅周辺の賑わい、回遊性を考慮したうえで、利用者の安全や利便性を確保した交通流動の秩序化等を図るよう要望します。

### (3) 交通環境の整備

#### ア 津駅北側の都市計画道路下部田垂水線の上浜町工区の早期着工



## イ 中勢バイパスの渋滞緩和対策

- ・ 野田東交差点の部分立体化の早期推進
- ・ 大里窪田町出口交差点の立体化の早期完成
- ・ 三重県運転免許センター東南の近鉄名古屋線上の高架部分の4車線化の早期事業化



## ウ 垂水交差点付近の渋滞緩和対策

## エ 阿漕駅南側踏切（JR紀勢本線）及び羽所町公園前踏切（JR紀勢本線）に係る踏切遮断時間の緩和・改善

### (4) 津市内コンベンション施設利用に係る補助制度の創設

MICEの誘致・開催については、高い経済効果等のメリットは大きいことから、三重県等関係機関と連携しながら引き続き積極的に取り組んでいるとの回答をいただいております。しかし、津市産業・スポーツセンターの産業展示施設であるメッセウイング・みえにあつては、令和4年度の利用率は20.4%、令和5年度においても同程度と聞き及んでおります。また、津市コンベンション開催等支援補助金も本年度で終了されるとのことです。

つきましては、各種の展示やイベント、全国規模の会議等に係る誘致等への積極的な取組はもとより、地元の中小企業・小規模事業者が販売促進等でコンベンション施設を利用した場合なども、地域経済の発展に寄与することから、事業者がコンベンション施設を利用する場合に交付できる補助制度の創設を要望します。

### (5) 環境美化に係る条例の整備等への取組

幹線道路、駅周辺、商店街エリアにおけるタバコの吸い殻、空き缶等のポイ捨てや、幹線道路の植込、観光地、公園などの雑草が生い茂るなどは、津市の景観が損なわれ

るだけでなく、環境面、安全面においても好ましいものではありません。都市部にあっては、「オーバーツーリズム」のゴミの問題等が社会問題となっています。

つきましては、清潔で、安全かつ快適な環境を確保し、美しいまちづくりのため環境美化条例（ポイ捨て禁止、公園、観光地の除草・植栽等の管理）の整備について推進されるよう要望します。

#### （6）GX（グリーントランスフォーメーション）・DXの推進

- ・ 津市中小企業振興事業費補助金の募集件数の拡大
- ・ グリーン関連産業への参入、新規事業創出、販路拡大等への支援

中小・小規模事業者の脱炭素設備等への転換及びデジタル技術活用したDX化、生産性の向上及び生産プロセス等の改善を図るため津市中小企業振興事業補助金 生産性向上設備支援事業補助金のカーボンニュートラル枠及びDX枠の募集件数（2件程度）の拡大を要望します。

また、中小企業・小規模事業者自らがグリーン関連産業への参入や、新規事業の創出が重要であることから、産学官連携による技術開発や新産業創出に係る補助制度の創設について要望します。

### 3 魅力あふれるまちづくりの推進

#### （1）津駅を中心とした周辺地域も含めた一体的な整備（まちづくりの観点から）

津駅及びその周辺の整備に当たっては、津駅周辺道路空間再編検討委員会の名にあるような津駅周辺の道路の整備だけでなく、東西の連携を図るとともに、核となる津駅を中心とした周辺地域も含めた一体的な整備の必要性があります。このことから津駅西口エリアにあっても同エリアの交通の問題だけでなく「駅利用者への利便性、快適性の向上」、「賑わい創出」、「東口との回遊性の向上」についても検討されるとともに、同再編検討委員会とも連携し、県庁所在地の玄関口にふさわしい、津駅周辺全体の整備について着実に推進されるよう要望します。

#### （2）中心市街地等の再生・活性化

- ・ 中心市街地等の活性化を推進する団体等に対する専門家の派遣や参画の促進
- ・ 空き店舗等の再生、利活用を通じて、中心市街地の魅力、価値向上に取り組む事業者及び創業者への助成制度の創設
- ・ 歴史的、文化的資産等を有する街並みの再生、活性化への支援

地方都市再生の核となる中心市街地の活性化については、その現状と直面する課題を踏まえ、民間の経済活動、人流を呼び込む拠点やインフラの整備等を進めることで多様な人々を通じて、愛着、誇りが持てる個性的、魅力的な都市空間が形成されることから、これらの推進について要望します。